

## VII.利用者の知識・能力向上

合同会社 LTF 令和5年度 利用者の知識及び能力向上に向けた取り組み状況の具体的内容と評価の報告

### 具体的内容

#### 福祉バザーへの参加

- ・バザーの開催に伴う必要な準備等を職員を交えて意見交換を行い自主的に必要な事柄を選択実行する。
- ・バザー中の接客や品出しも利用者を中心にバザー会場での配置も工夫して行う。
- ・最初から完成形として決めていく事は難しい場合もある為、バザー終了後にアンケートを作成し改善点を洗い出し、その中で次に改善可能な取り組みを行うために必要な準備を行い試行錯誤して自分たちでより良い物を作っている自信と能力向上に繋げる取り組みを行う。

#### 仕入れへの参加

- ・一般のお客様より本の回収依頼を受けた時に自主的に搬出・搬入作業を見守りと必要に応じてアドバイスを行いながら行う。
- ・車両への荷物積み込みの際は積荷が崩れないように工夫したり、物量が多い時はどの様に効率よくより多くの物を積み込みが出来るかを相談しながら作業に取り組んでいる。

#### インターネット販売に関する技術習得

- ・きれいな商品写真を撮影する事により商品の閲覧時間の向上を計る
- ・目を引く文章を考えて売上の向上を計る
- ・お客様対応による実際の販売のやり取りを通してビジネスマナー習得機会や知識の習得
- ・発送作業において商品ごとの梱包の知識の習得

#### 評価

個別支援計画とは別に作業内容に関する個別面談を行い月別で達成度の評価を利用者と職員で行い、次回目標の設定をして目的を明確にして作業に取り組んでいる。

現時点で抽象的な目標を設定している利用者さんが居るのが現状の為、より具体的な目標を設定する事で目的の明確化を行いより良い知識と能力の向上を目指していく必要がある。